



平成 29 年 6 月 19 日

各 位

会 社 名 株式会社さくらケーシーエス
 代 表 者 名 取締役社長 藤 原 邦 晃
 コード番号 4761 (東証第二部)
 問 合 せ 先 上席執行役員経営企画部長
 友 石 敏 也
 TEL (078)391-6571

(訂正)

「平成 29 年 3 月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

平成 29 年 5 月 12 日に公表しました「平成 29 年 3 月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載内容に、一部訂正すべき事項がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、数値データに訂正はありません。

記

1. 訂正の理由

「平成 29 年 3 月期決算短信〔日本基準〕(連結)」において、記載の一部に誤りがありましたので、訂正するものであります。

2. 訂正の内容 (訂正箇所には、下線を付して表示おります。)

(添付資料) 12 ページ

「3. 連結財務諸表及び主な注記 (5) 連結財務諸表に関する注記事項 (セグメント情報)

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

当連結会計年度 (自 平成28年 4 月 1 日 至 平成29年 3 月31日)

【訂正前】

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他	調整額 (注) 1	連結財務 諸表計上額 (注) 2
	金融関連 部門	公共関連 部門	産業関連 部門	計			
売上高							
外部顧客への売上高	7,320	6,144	9,600	23,066	—	—	23,066
セグメント間の 内部売上高又は振替高	5	26	544	576	—	△576	—
計	7,326	6,171	10,145	23,642	—	△576	23,066
セグメント利益	1,209	643	722	2,575	—	△2,158	417
セグメント資産	172	493	942	1,609	—	19,397	21,007
その他の項目							
減価償却費(注) 3	3	250	200	454	—	222	676
のれんの償却額	—	—	—	—	—	23	23
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	0	<u>74</u>	<u>347</u>	<u>422</u>	—	<u>228</u>	<u>650</u>

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△2,158百万円は、管理部門の費用のうち配賦の困難な費用及びのれんの償却

額等であります。

- (2) セグメント資産の調整額19,397百万円は、各報告セグメントに配分していない全社資産が含まれております。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない現金及び預金、有価証券、本社建物等であります。
 - (3) 減価償却費の調整額222百万円は、各報告セグメントに配分していない全社資産に係る減価償却費等であります。
 - (4) のれんの償却額の調整額23百万円は、各報告セグメントに配分していないのれんに係る償却額であります。
 - (5) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額228百万円は、各報告セグメントに配分していない全社資産の設備投資額等であります。
- 2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
 - 3 減価償却費には、長期前払費用の償却費が含まれております。

【訂正後】

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他	調整額 (注) 1	連結財務 諸表計上額 (注) 2
	金融関連 部門	公共関連 部門	産業関連 部門	計			
売上高							
外部顧客への売上高	7,320	6,144	9,600	23,066	—	—	23,066
セグメント間の 内部売上高又は振替高	5	26	544	576	—	△576	—
計	7,326	6,171	10,145	23,642	—	△576	23,066
セグメント利益	1,209	643	722	2,575	—	△2,158	417
セグメント資産	172	493	942	1,609	—	19,397	21,007
その他の項目							
減価償却費 (注) 3	3	250	200	454	—	222	676
のれんの償却額	—	—	—	—	—	23	23
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	0	81	393	475	—	258	734

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△2,158百万円は、管理部門の費用のうち配賦の困難な費用及びのれんの償却額等であります。
 - (2) セグメント資産の調整額19,397百万円は、各報告セグメントに配分していない全社資産が含まれております。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない現金及び預金、有価証券、本社建物等であります。
 - (3) 減価償却費の調整額222百万円は、各報告セグメントに配分していない全社資産に係る減価償却費等であります。
 - (4) のれんの償却額の調整額23百万円は、各報告セグメントに配分していないのれんに係る償却額であります。
 - (5) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額258百万円は、各報告セグメントに配分していない全社資産の設備投資額等であります。
- 2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
 - 3 減価償却費には、長期前払費用の償却費が含まれております。

以 上